

大隅 森林組合だより

第11号

令和3年9月30日発行



林業技術職員 迫田職長



発行 大隅森林組合 ☎ 0994-40-1611

〒 893-0064 鹿屋市西原3丁目7番34号

E-mail: hsoumu@forest-oosumi.or.jp

HP: <https://osumi-shinrinkumiai.jp>

垂水支所	垂水市上町 114 番地	☎ 0994 - 32 - 5019
南大隅支所	南大隅町根占川北 8284 番地 5	☎ 0994 - 24 - 2005
高山出張所	肝付町新富 5590 番地 35	☎ 0994 - 65 - 2039

未来へつなぐ 森林の創造
Creating a forest that connects the future

第10回通常総代会が開催されました

令和3年8月19日鹿屋市「ホテルさつき苑」に於いて、第10回通常総代会が開催されました。新型コロナウイルス感染予防のために多くの総代の皆様に書面議決への協力を呼びかけ、全員のマスク着用、消毒や検温、テーブルに2人ずつ着席、開催時間の短縮と円滑な議事進行など、できる限りの感染防止対策を講じた上で開催しました。

総代定数200人、欠員1人、本人出席59人、書面議決書による者110人、出席率84%をもって開会されました。

組合長あいさつで下清水久男組合長は、

原木価格の高騰は「ウッドショック」と呼ばれている。理由として中国・米国の木材需要の増、国産の供給不足、現状は先行き不透明である。

2020年10月の臨時国会において、菅内閣総理大臣は「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す。」ことを宣言した。温室効果ガスを吸収する森林は、この宣言の一角を担い、森林を整備・保全する我々森林組合の役割は極めて大きい。木材需要の高まりと同時に伐採後の跡地造林が懸念されているが、当組合は伐採したら必ず植栽をし、健康的な森の循環サイクルづくりを目指していく。

新型コロナウイルス収束が見られない中ではあるが組合員はもとより関係各位の皆様に理解を求めご協力賜うよう挨拶を述べました。



議長に鹿屋市吾平地区総代の前田 昭紀氏を選出しました。



岡富参事より令和2年度業務報告、令和3年度事業計画等の議案説明がなされました。

第1号議案	令和2年度業務報告書承認の件
第2号議案	令和3年度事業計画書設定承認の件
第3号議案	令和3年度役員報酬決定の件
第4号議案	令和3年度諸手数料徴収基準決定の件
第5号議案	一組合員に対する貸付金の最高限度決定の件
第6号議案	令和3年度内における借入金の最高限度決定の件
第7号議案	令和3年度内における余裕金預け入先決定の件
第8号議案	定款・定款付属書の一部変更の件
第9号議案	役員選任について

議案採択では第1～9号議案、付帯決議、すべてが賛成多数で可決されました。また今年度は役員改選に伴い新しい役員が紹介されました。

最後に迫昭博筆頭理事より閉会挨拶で第10回総代会は終了致しました。



第10回通常総代会

第10回通常総代会表彰者

◎鹿児島県森林組合連合会表彰



柳田 和弘氏

坂元 正人氏

平成 21 年 5 月に旧南大隅森林組合の作業班員として採用されて以来、高度な技術で高性能機械を操作し、低コスト作業に努めるとともに、地域森林整備に努められた。

平成 21 年 4 月に旧きもつき森林組合の作業班員として、採用されて以来、保育・林産事業に取り組むとともに、職長として若手林業技術職員への技術と安全指導に努められた。

◎大隅森林組合長表彰



山里 文秀氏

迫 昭博氏

お二人は旧南大隅森林組合の理事として貢献、平成 23 年 7 月の大隅森林組合発足に際しては、合併設立委員として尽力された。

また、平成 23 年 7 月から大隅森林組合理事として、森林組合の組織体制の整備と経営の安定化に大きく貢献された。

新役員の紹介

【理事 10 人】

《鹿屋・東串良地区 3 人》



下清水 久男（再）
（鹿屋市川西町）



田畑 昭南（再）
（鹿屋市吾平町上名）



岡本 孝志（再）
（鹿屋市上高隈町）

《肝付地区 1 人》



松元 一昭（再）
（肝付町後田）



川畑 敏（再）
（垂水市高城）



徳留 邦治（再）
（垂水市牛根境）

《垂水地区 2 人》

《錦江地区 2 人》



迫 純幸（再）
（錦江町城元）



折小野 藤三（新）
（錦江町田代麓）



平瀬戸 茂（再）
（南大隅町根占山本）



川田代 勝郎（新）
（南大隅町佐多馬籠）

《南大隅地区 2 人》

【監事 3 人】



別府込 初男（再）
（鹿屋市串良町細山田）



安藤 千年（再）
（垂水市新城）



水口 義孝（新）
（錦江町城元）

総代の紹介

任期は令和5年10月31日までです。

選挙区	地 区	氏 名
鹿屋・東串良	鹿 屋	小 林 宗 生
鹿屋・東串良	鹿 屋	蔵 蘭 良 輝
鹿屋・東串良	鹿 屋	瀬 貫 浩 昭
鹿屋・東串良	鹿 屋	東 久 保 英 昭
鹿屋・東串良	鹿 屋	池 松 正
鹿屋・東串良	鹿 屋	前 之 原 操
鹿屋・東串良	鹿 屋	奥 村 智 雄
鹿屋・東串良	鹿 屋	平 田 盛 家
鹿屋・東串良	鹿 屋	蛭 川 常 男
鹿屋・東串良	鹿 屋	福 永 春 夫
鹿屋・東串良	鹿 屋	永 島 田 義 則
鹿屋・東串良	鹿 屋	宮 田 徳 夫
鹿屋・東串良	鹿 屋	加 治 達 夫
鹿屋・東串良	鹿 屋	岩 下 久 伸
鹿屋・東串良	大 始 良	小 池 田 泉
鹿屋・東串良	大 始 良	田 尻 幸 二
鹿屋・東串良	大 始 良	福 留 公 明
鹿屋・東串良	大 始 良	坂 下 一 夫
鹿屋・東串良	大 始 良	瀬 筒 文 夫
鹿屋・東串良	大 始 良	宮 園 義 弘
鹿屋・東串良	大 始 良	長 嶺 三 郎
鹿屋・東串良	大 始 良	原 田 勝 秀
鹿屋・東串良	大 始 良	中 園 耕 一
鹿屋・東串良	大 始 良	下 村 義 浩
鹿屋・東串良	大 始 良	浅 井 隆 雄
鹿屋・東串良	花 岡	小 薄 新 一
鹿屋・東串良	花 岡	根 木 原 義 男
鹿屋・東串良	花 岡	寺 村 ナツ子
鹿屋・東串良	花 岡	小 簿 博 文
鹿屋・東串良	花 岡	鏡 堂 秀 三
鹿屋・東串良	花 岡	本 白 水 健
鹿屋・東串良	高 隈	園 田 誠
鹿屋・東串良	高 隈	山 中 登
鹿屋・東串良	高 隈	江 並 信 義
鹿屋・東串良	高 隈	新 地 幸 一
鹿屋・東串良	高 隈	上 之 段 幸 春
鹿屋・東串良	高 隈	市 来 政 光
鹿屋・東串良	高 隈	脇 村 和 郎
鹿屋・東串良	串 良	大 窪 藤 夫
鹿屋・東串良	串 良	平 野 修
鹿屋・東串良	串 良	青 山 アス子
鹿屋・東串良	串 良	坂 井 和 行
鹿屋・東串良	串 良	柏 木 洋 一
鹿屋・東串良	串 良	園 田 誠
鹿屋・東串良	串 良	甫 木 登 志 郎
鹿屋・東串良	東 串 良	下 園 勝 敏
鹿屋・東串良	吾 平	立 野 良 一
鹿屋・東串良	吾 平	立 元 俊 久
鹿屋・東串良	吾 平	入 佐 義 人
鹿屋・東串良	吾 平	黒 羽 子 勇

選挙区	地 区	氏 名
鹿屋・東串良	吾 平	角 野 隆 一
鹿屋・東串良	吾 平	山 下 俊 朗
鹿屋・東串良	吾 平	前 田 五 夫
鹿屋・東串良	吾 平	東 桂 木 満 州 男
鹿屋・東串良	吾 平	坂 中 春 久
鹿屋・東串良	吾 平	永 山 勇 人
鹿屋・東串良	吾 平	前 田 昭 紀
肝 付	後 田	平 野 順 一
肝 付	後 田	入 田 登
肝 付	後 田	重 田 憲 一
肝 付	後 田	吉 直 善 恵
肝 付	後 田	重 田 輝 行
肝 付	後 田	柳 一 夫
肝 付	後 田	川 野 親 雄
肝 付	前 田	永 井 正 隆
肝 付	前 田	一 松 芳 春
肝 付	新 富	益 山 昭 一 郎
肝 付	新 富	新 村 重 廣
肝 付	新 富	森 田 道 哉
肝 付	新 富	福 谷 平
肝 付	新 富	福 留 逸 夫
肝 付	新 富	柳 井 谷 力 男
肝 付	波 見	湊 園 正 義
肝 付	波 見	城ヶ崎 ミチエ
肝 付	波 見	平 之 園 正 明
肝 付	宮 下	安 藤 純 也
垂 水	牛 根	濱 田 秀 隆
垂 水	牛 根	廣 澤 辰 二
垂 水	牛 根	岩 下 洋 蔵
垂 水	牛 根	森 讓 治
垂 水	牛 根	久 留 周 一
垂 水	牛 根	久 富 木 アツ子
垂 水	牛 根	長 濱 和 哉
垂 水	牛 根	今 村 富 義
垂 水	牛 根	港 慎 一
垂 水	牛 根	岩 下 眞 之
垂 水	牛 根	中 山 光 宣
垂 水	牛 根	太 崎 勤
垂 水	中 央	梅 田 重 明
垂 水	中 央	中 村 強
垂 水	中 央	瀬 戸 口 善 武
垂 水	中 央	内 田 勝 己
垂 水	中 央	川 畑 三 郎
垂 水	中 央	川 崎 武 次
垂 水	中 央	川 畑 弘 見
垂 水	中 央	小 畑 保 男
垂 水	中 央	山 口 親 志
垂 水	中 央	竹 園 純 昭
垂 水	中 央	後 迫 洋
垂 水	中 央	西 尾 利 昭

選挙区	地 区	氏 名
垂 水	中 央	原 田 勇 人
垂 水	中 央	鶴 田 清 孝
垂 水	中 央	井 之 上 俊 治
垂 水	中 央	下 園 健 二
垂 水	中 央	北 迫 一 信
垂 水	中 央	永 田 正 男
垂 水	中 央	平 田 章 二
垂 水	新 城	山 田 義 之
垂 水	新 城	肥 後 純 俊
垂 水	新 城	岩 橋 健 二
垂 水	新 城	上 田 親 幸
垂 水	新 城	永 田 清 秀
垂 水	新 城	小 谷 政 満
垂 水	新 城	安 藤 章
垂 水	新 城	矢 野 繁
垂 水	新 城	感 王 寺 耕 造
垂 水	新 城	中 島 忠
垂 水	新 城	鹿 屋 盛 男
錦 江	大 根 占	石 峯 求
錦 江	大 根 占	今 村 利 和
錦 江	大 根 占	菖 蒲 清 人
錦 江	大 根 占	岩 崎 歳 一
錦 江	大 根 占	徳 永 哲 朗
錦 江	大 根 占	徳 永 雅 春
錦 江	大 根 占	池 迫 重 利
錦 江	大 根 占	中 野 徳 義
錦 江	大 根 占	厚 ヶ 瀬 平 照
錦 江	大 根 占	鳥 越 逸 郎
錦 江	大 根 占	小 田 勇 一
錦 江	大 根 占	久 保 清 隆
錦 江	大 根 占	長 濱 正 明
錦 江	大 根 占	内 藺 盛
錦 江	大 根 占	永 田 泰 久
錦 江	大 根 占	白 川 裕 美
錦 江	大 根 占	小 脇 光 春
錦 江	大 根 占	中 野 嵐
錦 江	大 根 占	木 下 廣 行
錦 江	大 根 占	荅 崎 紀 男
錦 江	大 根 占	加 塩 弘 毅
錦 江	大 根 占	大 藺 明
錦 江	大 根 占	馬 込 安 雄
錦 江	大 根 占	釘 田 涉
錦 江	大 根 占	白 井 義 昭
錦 江	田 代	水 流 正 志
錦 江	田 代	近 川 正 人
錦 江	田 代	小 路 藤 雄
錦 江	田 代	貫 見 広 幸
錦 江	田 代	大 垣 厚 和
錦 江	田 代	小 園 一 利
錦 江	田 代	川 路 伸 一 郎

選挙区	地 区	氏 名
錦 江	田 代	篠 原 ナリ子
錦 江	田 代	徳 永 繁 美
錦 江	田 代	麦 生 田 務
錦 江	田 代	平 岡 誠
錦 江	田 代	栗 脇 勉
錦 江	田 代	欠 員
錦 江	田 代	市 来 敬 二
錦 江	田 代	濱 川 諭
錦 江	田 代	山 下 常 男
南 大 隅	根 占	石 走 文 男
南 大 隅	根 占	下 村 典 弘
南 大 隅	根 占	高 田 勝 臣
南 大 隅	根 占	横 山 幸 二
南 大 隅	根 占	堂 地 初 男
南 大 隅	根 占	大 久 保 昇
南 大 隅	根 占	前 原 哲 朗
南 大 隅	根 占	相 羽 親 孝
南 大 隅	根 占	江 平 正 人
南 大 隅	根 占	窪 田 裕 二
南 大 隅	根 占	立 神 等
南 大 隅	根 占	若 松 正 一
南 大 隅	根 占	高 田 文 吉
南 大 隅	根 占	久 保 下 正 人
南 大 隅	根 占	小 牧 貞 二
南 大 隅	根 占	中 村 八 男
南 大 隅	根 占	田 尾 正 廣
南 大 隅	根 占	栗 之 脇 五 男
南 大 隅	根 占	大 中 原 輝 雄
南 大 隅	根 占	柳 田 清 一
南 大 隅	根 占	柿 迫 輝 己
南 大 隅	根 占	今 村 光 雄
南 大 隅	根 占	石 原 繁 幸
南 大 隅	根 占	宮 ヶ 原 幸 夫
南 大 隅	根 占	瀧 崎 和 幸
南 大 隅	佐 多	上 籠 正 昭
南 大 隅	佐 多	栢 木 俊 昭
南 大 隅	佐 多	畠 中 輝 昭
南 大 隅	佐 多	瀬 戸 山 徹 朗
南 大 隅	佐 多	村 山 宗 隆
南 大 隅	佐 多	浮 津 節 男
南 大 隅	佐 多	坂 口 成 幸
南 大 隅	佐 多	山 之 口 勝 一
南 大 隅	佐 多	松 山 正 広
南 大 隅	佐 多	川 田 原 司
南 大 隅	佐 多	瀬 崎 寅 蔵
南 大 隅	佐 多	田 中 秀 実
南 大 隅	佐 多	田 中 明 郎
南 大 隅	佐 多	花 里 友 二
南 大 隅	佐 多	田 原 光 則
南 大 隅	佐 多	永 吉 敏 春

令和 2 年度決算の状況

損 益 計 算 書

(令和 2 年 7 月 1 日から令和 3 年 6 月 30 日まで)

単位：千円

部 門		収 益	費 用	損 益
指 導 部 門			6 9 5	△ 6 9 5
販 売 部 門		9 2, 7 0 5	6 0, 3 1 9	3 2, 3 8 6
加 工 部 門		3 2 3	1 9 8	1 2 5
森 林 整 備 部 門		4 9 8, 5 1 5	3 5 0, 4 2 0	1 4 8, 0 9 5
事 業 総 利 益		5 9 1, 5 4 3	4 1 1, 6 3 2	1 7 9, 9 1 1
事業管理費	人 件 費		1 2 1, 5 7 4	
	旅 費 ・ 交 通 費		2 4 8	
	事 務 費		2, 3 2 4	
	業 務 費		1, 6 4 8	
	諸 税 負 担 金		2, 7 2 8	
	施 設 費		1 5, 9 0 3	
	雑 費		2, 3 9 3	
計			1 4 6, 8 1 8	△ 1 4 6, 8 1 8
事 業 利 益				3 3, 0 9 3
事 業 外 損 益		4 0, 0 3 5	4 2, 9 2 0	△ 2, 8 8 5
経 常 利 益				3 0, 2 0 8
特 別 損 益		1 0, 0 4 7	9, 4 2 7	6 2 0
税 引 前 当 期 利 益				3 0, 8 2 8
法人税・住民税及び事業税				△ 1 0, 0 0 0
当 期 剰 余 金				2 0, 8 2 8
前 期 繰 越 剰 余 金				5, 0 9 9
当 期 未 処 理 剰 余 金				2 5, 9 2 7

剰 余 金 処 分

科 目	積 算 内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金			2 5, 9 2 7
II 剰余金処分			
1. 法定準備金	当期剰余金の 1/5 以上	9, 0 0 0	
2. 任意積立金	損失補てん	6, 5 0 0	
3. 任意積立金	機械・車両整備	5, 0 0 0	
III 次期繰越剰余金			5, 4 2 7

※次期繰越剰余金のうち、教育情報資金は 1,000,000 円である。

令和3年度事業計画設定について

令和3年度は、安定的な木材生産のための高性能林業機械（プロセッサ）の導入と伐採跡地の再造林を強力的に推進するための、すぎコンテナ苗生産施設の増設による増産体制を図ることとしました。

本年も事業計画達成に向け全力で取り組んでいきますので、更なるご指導とご協力をお願いいたします。

損 益 計 画 書

（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）

単位：千円

部 門		収 益	費 用	損 益
指 導 部 門			791	△791
販 売 部 門		142,247	130,011	12,236
森 林 整 備 部 門		323,894	179,971	143,923
事 業 総 利 益		466,141	310,773	155,368
事業 管理 費	人 件 費		95,685	
	旅 費・交 通 費		1,030	
	事 務 費		4,975	
	業 務 費		4,967	
	諸 税 負 担 金		2,549	
	施 設 費		17,573	
	雑 費		1,700	
計			128,479	△128,479
事 業 利 益				26,889
事 業 外 損 益		33,146	44,481	△11,335
経 常 利 益				15,554
特 別 損 益		7,951	7,951	0
税 引 前 当 期 利 益				15,554
法人税・住民税及び事業税				△5,400
当 期 剰 余 金				10,154
前 期 繰 越 剰 余 金				5,427
当 期 未 処 分 剰 余 金				15,581

PICK UP
苗木生産施設

大隅森林組合

苗木生産施設

1年にわたり
植栽ができる

活着率が普通苗
より高い

すぎコンテナ苗

植栽時間が普通苗
より半分程度

苗木生産2年目へ 出荷本数目標 3万本



令和元年度鹿屋市笠之原町に新設した大隅森林組合の苗木生産施設も今年で二年目に突入しました。一年目の出荷本数は約一万五千本。無事、主伐跡地へ植林されました。

今季は昨年の本数を上回る三万本を目標に掲げ、令和二年十月から穂取りを開始し、Mスターへの巻き付け作業に取り掛かりました。年が明けて令和三年一月から春挿しの穂取りを行い、鹿沼土へ箱挿し作業をし、六月下旬にMスターに巻きつけました。

昨年の問題点であった、培地の量や温度、水の管理など、徹底して管理しています。

また病害虫の発生を防ぐ為、殺菌剤を散布した結果、現在、昨年を上回る成果上げています。今年も職員・林業技術職員と協力して取り組んでいきます。



1 / 苗木生産施設 2 / ハウス内のようす 3 / 穂の下拵え作業 4 / Mスターへの巻き付け
5 / 鹿沼土への箱挿し 6 / 殺菌剤の散布 7 / 出荷作業 8 / 昼食



令和三年度は新たに育苗ハウスを三棟増設し、七ヶ八万本の苗木生産を計画しています。山林に植林した場合、約三十ヘクタールの植林が可能になります。今年も秋頃から苗木の出荷と穂取りを始めます。職員・林業技術職員と連携し苗木生産に努めていきます。



鹿児島県議会 環境厚生委員会行政視察

令和3年7月29日

鹿児島県議会 環境厚生委員8名並びに地元選出県議会議員3名が大隅森林組合の苗木生産施設の視察をされました。



苗木生産施設の視察状況

苗木生産施設の視察後、鹿屋市西原地区学習センターで大隅森林組合の活動報告や林業の現況・課題などの意見交換が行われました。



下清水組合長の挨拶



岡富参事の説明



郷原拓男委員長による進行



柴立鉄平副委員長による閉会の挨拶



意見交換会のようす

🍁 新人フォレスター! 🍁

当組合に新規就業した林業技術職員を紹介します。



福崎 一斗 (19)

令和3年4月採用

先輩方は技術が高く学べる事が沢山あります。まず基本をしっかり身に付ける為、一生懸命頑張ります。そしてこれからの大隅の林業に大きく貢献していきたいです。

趣味：散歩

特技：水泳



和田 悠哉 (44)

令和3年4月採用

林業を始めて山主に喜んで頂く仕事を意識するようになりました。林業という職種にプライドを持ち、学ばせて頂いている最中です。この仕事や職場の先輩に出会えたことに感謝しています。

趣味：サンドバックをたたくこと

特技：片手腕立て伏せ



福里 和郎 (60)

令和3年5月採用

暑さや寒さ、大雨などで大変に感じる作業もありますが、一生懸命取り組み、怪我のない安全な作業を心掛けています。

今注目の集まる林業で活躍し大隅森林組合を盛り上げていきたいです。

趣味：農業

特技：機械での整地



PICK UP よもやま日記

若手林業技術職員の よもやま日記

安全第一

代表理事組合長
下清水 久男

名前 川崎 凌 20 歳 仕事歴 2 年目

好きな食べ物 チャーハン

愛用の道具 刈払機 shindaiwa RK3026

ひとこと

2 年目になって仕事にも慣れてきました。下刈りや植付けなどが主な仕事です。沢山の経験を積んで、今後はチェーンソーや高性能林業機械を操作できるようになりたいです。



8/2 (月) 天気 晴れ 気温 34℃

起床時間 6:20 朝食内容 ごはん・味噌汁

出発 7:00 組合全体朝礼 7:40

現場到着 8:20

本日の作業内容 南大隅町佐多伊座敷木揃 下刈

仕事内容

今日の仕事は佐多の公社山での下刈り作業。夏も本番を迎えていてものすごく暑くて空調服が欠かせません。こまめな休憩を取りながら作業しました。

昼食後、涼しい場所で仮眠をとり、少しスッキリしました。

午後作業開始前に職長から機械操作のアドバイスを頂きました。それを意識して午後の作業に取り掛かりました。

3 時休憩の時では先輩達に少しイジられましたが楽しく会話をしました。

一日の作業を終えて

現場で帰り支度をしながら作業後の山を見るといつも達成感を感じます。この現場のスギが大きく成長しているつか自分が伐倒出来たらと思うとワクワクしました。



名前 福崎 一斗 19 歳 仕事歴 1 年目

好きな食べ物 お肉 (ささみ)

愛用の道具 刈払機 shindaiwa RK3026

ひとこと

鹿屋農業高校卒業後入組しました。「緑の雇用事業」で色々な機械の資格を取得し、何でもできる技術職員を目指しています。



8/6 (金) 天気 晴れ 気温 34℃

起床時間 6:15

朝食内容 ごはん・味噌汁・昨晚の残り

出発 6:50 組合全体朝礼 7:40

現場到着 8:20

本日の作業内容 肝付町 平石ノ向町有林 下刈

仕事内容

今日の作業内容は下刈です。この現場に入って 3 日目。現場に到着し、保護具など入念に確認して作業に移ります。作業中は苗を伐らない・キックバックを起こさない事を意識しています。それと「早く涼しくならないかなー」と思って作業します。

10:00 休憩時は小さなパンを食べてエネルギー補給しました。

昼食後、15 分程度昼寝をするのが気持ちいいです。

午後の作業開始前に職長から焦らずゆっくり確実に作業するようにアドバイスをもらいました。

一日の作業を終えて

今日も大きなトラブルなく作業ができてよかったです。先輩達から「少しずつ作業スピードが上がっている」と褒められてうれしかったです。事務所で「緑の雇用事業」の日記を書いて帰宅します。



林業技術職員の紹介～林業の魅力は？



迫田 佳祐(30)

垂水市本町



平成 22 年 4 月から，当組合の林業技術職員として勤務。

【林業を始めたきっかけは？】

鹿屋農業高校在学時，森林組合へ職場体験させて頂きました。その時，林業の魅力を知り，垂水市森林組合へ技能職員として採用して頂きました。その後，合併を経て現在の大隅森林組合の林業技術職員として勤務しています。

【林業の魅力】

林業は自然が舞台となる職場です。その中で身体を動かして林内を整備できる事はとても魅力的です。

伐採が困難な支障木を伐る機会もあります。伐採技術が必要とされる状況で無事伐倒が完了出来ると達成感を感じられ嬉しくなります。

現在はフォレストリーダー研修も受講しています。木だけではなく自分自身も大きく成長出来たらと思っています。

安全講習会

令和3年6月22日と令和3年6月23日の2日間、現地研修と座学を行いました。「安全作業と基本動作」を徹底し、災害防止に取り組んで参ります。



本所 講習会



本所 現地研修



南大隅支所 講習会



南大隅支所 現地研修

林業技術職員を募集しています!!

※**私たちと森林の手入れをしませんか!!**

大隅森林組合では、森林を守り育てる担い手を募集しています。
詳細はハローワークかのやへお問合せ下さい。



“鹿児島の大隅にあなたの働く森林がある。”

高性能林業機械



プロセッサ



ウィンチ付きグラブ



フォワーダ

森林組合からのお知らせ！

苗木予約受付けについて

森林組合では、優良な苗木を販売しています。
今年度も造林用の苗木が不足していますのでお早めにご予約をお願いします。

☆造林用苗木

(表示金額は、すべて消費税込みの単価です。)

樹 種	規 格	単 価	樹 種	規 格	単 価
す ぎ	1年1号	110円	すぎコンテナ苗	ポット苗	240円
ひ の き	2年1号	110円	タブノキ	〃	265円
く め ぎ	1年1号	95円	カシ類	〃	265円



すぎ路地苗



くめぎ

☆梅 (750円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
鶯 宿	6月中旬より	30	自家結実性あり，受粉樹としても良い
南 高	〃	25～30	受粉樹の混植が必要，受粉樹としても良い
白 加 賀	〃	30～40	受粉樹の混植が必要
豊 後 梅	6月下旬より	30～40	耐寒種，受粉樹が必要（アンズでも良い）



南高梅



丹沢栗

☆栗 (750円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
石 鎚	10月上旬より	25	栽培容易，豊産性，加工用に適す
大 峰	9月中旬より	20	樹勢が強い，品質良好，豊産性
国 見	〃	20～25	肥沃地で栽培向，やや大果で豊産性
銀 寄	9月下旬より	20～25	栽培容易，大果で品質良好，豊産性
丹 沢	〃	20	肥沃地で栽培向，品質良好，豊産性
筑 波	〃	20～22	栽培容易，豊産性，品質良く貯蔵性有

☆柑橘 (950円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
レモン (リスボン)	11月上旬より	130	耐寒性・耐暑性に優れる。多汁で香り強
甘 夏	3月上旬より	370	甘酸っぱく苦味あり，ビタミンCが豊富
シークワサー	7月上旬より	25～60	甘酸っぱく爽やかな味，抗認知症効果あり

☆柿 (800円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
富 有(甘)	10月下旬より	240	肉質は粘質，やや緻密で果汁は多い
刀根早生(渋)	9月下旬より	200	熟期が早い，渋が少なく脱渋容易
平核無(渋)	10月中旬より	200	上品な風味が有って品質極上，豊産生



富有柿



豊水梨

☆梨 (1300円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
豊 水	8月下旬より	350～400	甘味が強いので濃厚な食味，日本の梨の中で極上
新 高	10月上旬より	500～600	酸味が少なく甘みが強い，日持ちの良い品種
幸 水	8月中旬より	300～350	甘味が多く酸味が少ない，品質・食味は優良である

☆さくらんぼ (800円～)

品 種	収 穫 期	果 重 (g)	特 徴
暖地桜桃	5月下旬より	4	自家結実性1本で結実，家庭園芸に向く
高 砂	6月上旬より	6	生食用，加工用適す，受粉樹（佐藤錦等）
佐藤錦	〃	7	甘味と酸味のバランスが良い，優良品種

登録品種等，特別な品種につきましては，価格が高くなる場合があります。
その他，桃・ブルーベリー等ありますので，お問合せ下さい。

しいたけ原木・種菌の販売について

大隅森林組合では、しいたけ原木や種ごまの販売をしています。原木・ほだ木は予約制（お引渡の時期は2月上旬頃からとなります。）種ごまは11月下旬からの販売となります。

◎しいたけ原木

種 類	規 格	単価（税込み）	備 考
原 木 の み	1 石 (約30本)	11,000円	長 さ 1.0m
ほだ木（植菌済み）		17,600円	末口直径 6～18cm



植菌状況



しいたけ菌興240号

◎種 菌（菌興）

種類・規格	単価（税込み）
しいたけ種駒（800個入）	3,200円
〃（400個入）	1,650円
きくらげ種駒（400個入）	1,650円
ひらたけオガクズ菌（1本）	2,000円
マークキリ（ストッパー付）	880円

◎乾燥椎茸ほか

種類・規格	単価（税込み）
乾 燥 椎 茸	650円～
し い た け 茶	540円



ひらたけ

今年も椎茸種駒入荷

取扱い期間 R3年12月～翌年4月中旬頃まで

菌興240号

一番人気、使用者急増！
とにかくよく生える品種



品種情報は↑こちらへ

800個入り



400個入り



専用キリ9.3ミリ
スッパ-付きマーク付



と一緒に専用キリもお求め下さい。
専用9.3mm スッパ-付きマーク付は1本
で3～5千個の穴開けが可能です。
穴の位置を示すマークが付き便利です。

※9.2～9.4mmのキリも使用可能です

使用者投稿写真

収穫カレンダー

■多い ■少ない

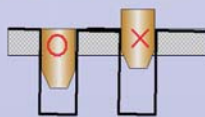
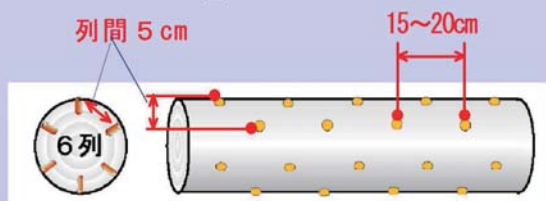
月	10	11	12	1	2	3	4
収穫							

多い時期であっても気象によっては収穫が少ない場合があります。

◎植菌について

★植菌量の目安(原木径級(直径)10cm×長さ1mの時)

原木1本 = 約30個



抜け、乾きの原因
となります。
しっかりと打ち込
みましょう。

※その他傷口、枝、節周りにも植菌して下さい
※過密植菌の害はありません、残った菌は全て打ちましょう

★最近の悪質な害菌



(オオボタンタケ)

(ラクテア)

※植菌時の注意点

近年、夏場の異常高温など異常気象によって今まで見られなかった悪性の害菌の発生が見られ、しいたけ菌の生育にとって厳しい環境になっています。これらの対策として適正な植菌数(密度)が必要です。また、上記害菌を発見した場合は隔離して管理して下さい。

◎原木伐採について

1伐採カレンダー（基本）

※伐採適期の日には標高、方位等、場所によって前後します。

時期	10月							11月														月/日	
	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
	気象条件と黄葉加減により伐採可能							適期				降雨を避け早めの伐採							遅れ				

2天候の目安



晴れ



雨天



高温多湿

雨天で蒸暑い

1マーク当り1日です

天候目安	時間の流れ														高温多湿	
	不適		雨の翌日も不適		適		最適		適		不適		伐採後の高温降雨は最不適			

3原木の黄葉目安

※天候を見ながら3分黄葉を目安に7分黄葉までには伐採を行きましょう。

原木黄葉	早い	適期	適	遅い

◎仮伏せについて

冬季に植菌したほだ木は仮伏せを行いシイタケ菌の初期活着や伸長を促すようにしましょう。基本的な作業は、下図のように、ほだ木を30cm程度の棒積みにし裸地では笠木や遮光ネット等で覆います。本伏せは木口に菌糸紋を確認してから行います。



30cm～50cmの低い棒積みにする

笠木・コモ・ネット

裸地



菌糸紋の確認



お求めは

大隅森林組合
各支所へ

技術的なお問い合わせは

日本きのこセンターグループ

菌興椎茸協同組合 九州本部日向務所

宮崎県日向市大字塩見1506-1 Tel.0982-52-5551

責任ある素材生産事業体認証

★★ 2 つ星を取得

令和3年5月28日に令和3年度鹿児島県CRL認証授与式が川商ホール（鹿児島市民文化ホール）で開催され、CRL認証★★（2つ星）を取得。

林地荒廃が社会的に問題になっている中、当森林組合は環境に配慮した取組みにより地域から信頼されるよう一層精進して参ります。



～ 職員永年勤続表彰 ～

《鹿児島県森林組合連合会長特別表彰》

氏 名	職 名	勤務年数
川崎 一久	業務課長兼垂水支所長	30年1ヶ月
倍賞 伸一	業務課長兼南大隅支所長	30年1ヶ月

《大隅森林組合表彰》

氏 名	職 名	勤務年数
川崎 淳也	南大隅支所 業務係長	20年1ヶ月

～ 定年退職 ～ 長い間ご苦勞様でした。

《退職者》

氏 名	職 名	退職日	勤務年数
中村 さつき	総務課長	令和3年5月31日	32年11ヶ月
入ヶ町 恵	南大隅支所長代理	令和3年8月31日	33年8ヶ月





立木の買取り中です！



当森林組合では、立木（すぎ・ひのき）の買取りを行っております。
立木の売り払いを希望される方は組合までご連絡・ご相談ください。
※立木の状況、搬出路・土場の有無などの条件によって買取価格は変わります。
現地調査のうえ見積もりいたします。（見積り無料）

（例）1 ha 当り（すぎ 50 年生） 約 450m³ 買取価格 90 万円～ 155 万円



施工前



施工後

～森林組合からのお願い～

《伐採届について》

山林の伐採や植付をするときには「伐採及び伐採後の造林の届出」の提出が必要です。立木の伐採に際して、森林所有者又は伐採事業者は届出書を市町村長に提出しなければなりません。

詳しくは、市町村の林務担当課までお問合せ下さい。

《組合員変更等の届出について》

組合員の皆様へのお願いです。お住まいを変更されたり、相続をされた場合には組合に届出をして頂きますようお願い致します。

変 更 事 項 等	手 続 き 等
組合員の住所が変わった場合	住所変更の届出
持ち分を譲渡する場合	持分譲渡承認願
組合員が死亡された場合	相続による組合員加入申込又は脱退届
組合員の資格がなくなった場合 又は組合を脱退する場合	脱退届

木材市況

(県森林組合連合会 高山木材流通センター)

令和3年8月24日現在

樹種	長さ (m)	径級 (cm)	直 材 (円)			1 m ³ 当り 本数 (本)	1 石当り 本数 (本)
			1 m ³ 当り	1 石当り	1 本当り		
す	3.0	16 ~ 18	14,600	4,059	1,327	11	3
		20 ~ 22	14,590	4,056	1,824	8	2
		24 ~ 28	14,990	4,167	2,998	5	1
		40 上	15,600	4,337	5,200	3	1
ぎ	4.0	16 ~ 18	17,680	4,915	1,964	9	2
		20 ~ 22	18,960	5,271	3,160	6	2
		24 ~ 28	17,500	4,865	4,375	4	1
		30 ~ 34	17,680	4,915	8,840	2	1

注：1 m³当り本数と1石当り本数及び1本当り単価は目安です。直材の単価です。

当組合が出荷したすぎの1立方メートル（約3.6石）当たり単価です。

＜概況＞※すぎ：全体的に値下げ傾向。4mの20～22cmは高値を継続中であるが、値下がりは下記の通り。



4 m 16 ~ 18cm 直材 1,500 円値下げ

4 m 24 ~ 34cm 直材 4,000 円値下げ

4 m 24 ~ 34cm 小曲 2,000 円値下げ

※全体的に径級 24cm以上の規格が値下げ

※ひのき：全体的に値下げ傾向。

4 m 16cm以上 直材 20,000 円台をキープ

4 m 16cm以上の小曲・曲・大曲・節材は

17,000 ~ 19,500 円での取引

※輸出材：弱保合相場。引合いは強く、前回とほぼ
同じ入札単価

平均で 11,400 円での取引

組合の状況

令和3年6月30日現在

	組合員数	出資口数	出資金額	総代数
本所地区	4,948 人	138,666 口	69,333,000 円	76 人
垂水地区	2,435 人	37,915 口	18,957,500 円	42 人
南大隅地区	4,922 人	162,264 口	81,132,000 円	82 人
計	12,305 人	338,845 口	169,422,500 円	200 人